

大島小 学校だより



島っ子だより

第21号 令和元年10月4日

文責 校長 藤瀬 安孝

小学校陸上競技大会へむけて



昨日は、台風接近に伴う登校への配慮、ありがとうございました。

本来であれば、3日に小学校陸上競技大会が実施される予定でしたが、お知らせしましたように10日に延期となりました。毎年、出場する5・6年生へ4年生までの児童からエールを送る式を行っています。その推戴（すいたい）式を、今週の月曜日に行いました。

種目と選手の紹介と4年生以下の児童からの応援コールがありました。

大島小の選手団は11名と、市内でも少ない規模になりますが、一人一人が学校の代表として、持っている力を精一杯発揮してくるよう励ましました。白い鉢巻き姿で、元気に返事を返す姿は、凛々しさと頼もしさを感じさせてくれました。

クラブ活動の講師 ありがとうございます。



年間8回の計画で、4年生以上が参加して取り組んでいるクラブ活動。そのうちの3回は、地域の方を講師としてお招きして、普通よりも踏み込んだ活動をしています。これは、大島村公民館にコーディネートいただいている学社融合事業の一つです。

先週の9月27日には、講師をお招きしての2回目がありました。大島小の三つのクラブそれぞれに来ていただき、スポーツクラブは、ゲートボールのルールやコツを教えてくださいながら共に楽しみました。ホームメイドクラブは、材料の準備や作り方の指導をいただきながら「ばら寿司」作りにおいしく取り組みました。チャレンジクラブは、手作りの凧に挑戦しました。竹ひごを切ったり、和紙を張り付けたりして完成させる「手作り」です。時間がかかる作業でも、熱心に教えていただきました。完成と凧あげは次回のお楽しみです。

経験豊かな講師の皆さんの支援で、普段とは一味違った貴重な体験の場にもなっており、とてもありがたく思います。これからも、よろしくお願ひします。

ふれあいロード



本校の校門を入ってからの通路は「ふれあいロード」という名前があり、10年以上前から、通りの名称プレートを掲げています。時間が経ち、文字がかすれてきたので、カラフルな配色にして塗りなおしています。色の取り合わせは子どもたちの投票で決めました。この「ふれあいロード」の気持ちが通学路や島全体に広がっていくことを願っています。子どもたちの地域でのあいさつは、その後いかがでしょうか・・・？